

宮 若 市

# みやわが

## 市議会だより



認定こども園(さくら幼児園)の入園式

平成21年度予算決まる ..... P2~P3

審議結果報告 ..... P4

平成20年度補正予算 ..... P5~P6

常任委員会報告 ..... P7~P8

決 議 ..... P9

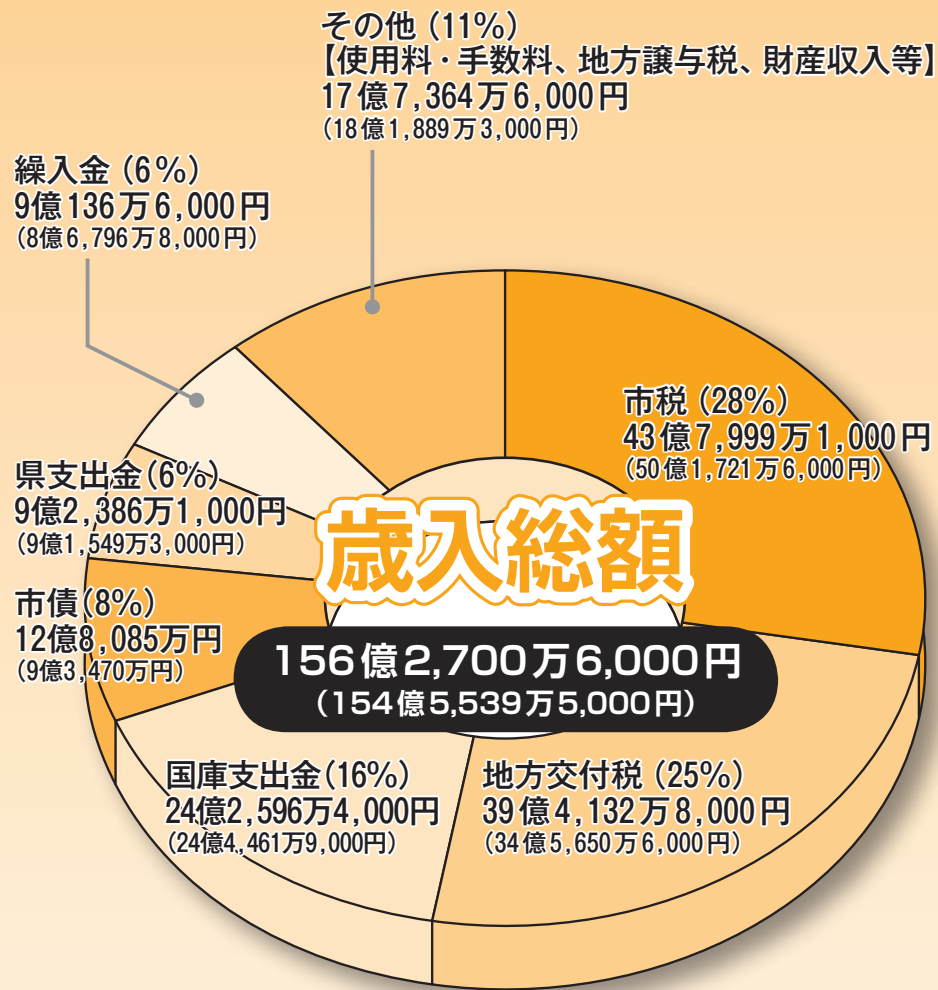
意見書、市長報告 ..... P10

一般質問 ..... P11~P17

ちょっと一言 ..... P18

# 平成21年度予算決まる

平成21年第1回3月定例会で、平成21年度一般会計予算、水道事業会計及び7特別会計の予算が決まりました。



※歳入歳出のグラフの( )内の金額は平成20年度当初予算の額

## 提案理由

(平成21年度施政方針より)

平成21年度の予算編成については、市税が大きく減少となる中で、国の緊急経済雇用対策である、各種交付金、合併特別債の活用、基金の繰入金等により歳入の確保を図るとともに、事業の縮小や実施年度の先送り等の歳出の抑制や節減を図るなど、緊縮型の予算編成をしています。

本年度の重点的な施策については、雇用や生活不安に対処するため、市による20人の臨時職員雇用枠を設けるなど、離職者等の臨時的な就業機会の創出を図ります。

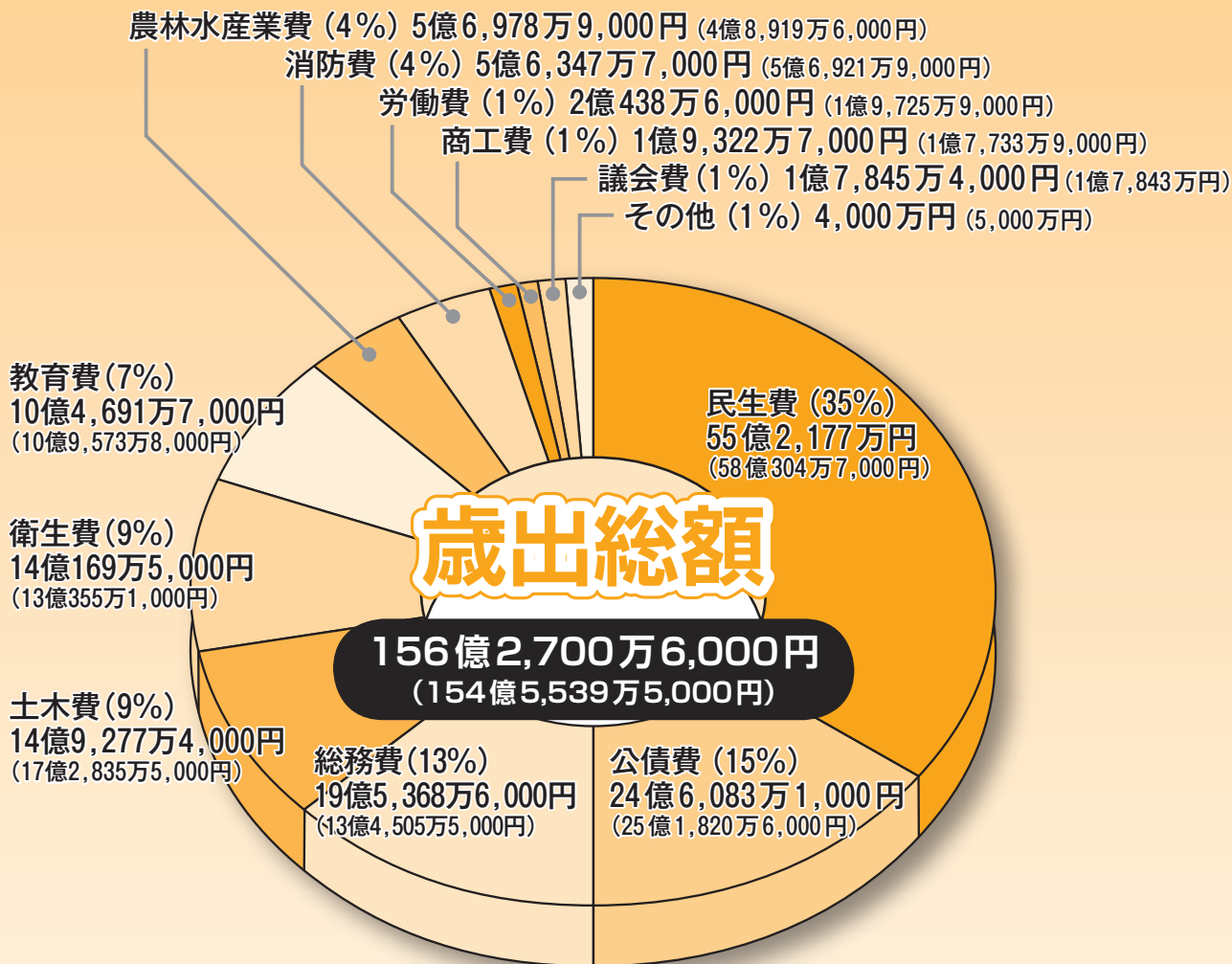
また、国においては、平成20

年度第2次補正予算において、地域活性化・生活対策臨時交付金制度を創設し、本市においても1億4千万円程度が交付されることになっていますが、この一部を平成21年度に繰り越し、学校耐震診断事業や認定こども園事業等の経費に充てることにしています。

さらに、地方道路整備臨時交付金等を活用し、福丸・下有木線など道路改良事業を実施します。

定額給付金及び子育て応援特別手当については、宮若商工会議所と若宮商工会と連携し、プレミアム付の地域商品券の発行を行うなど、生活支援や地域経済の活性化に努めていきます。

図書館を核とする生涯学習



## 特別会計など

特別会計名	21年度予算額	20年度当初予算額
国民健康保険	34億7,493万8,000円	35億1,283万円
老人保健	1,645万1,000円	5億5,569万6,000円
後期高齢者医療	4億2,054万1,000円	3億8,344万4,000円
住宅新築資金等	4,149万円	2,244万3,000円
簡易水道事業	1億2,446万5,000円	1億2,793万9,000円
公共下水道事業	6億4,777万3,000円	6億8,451万8,000円
吉川財産区	157万4,000円	159万1,000円

水道事業会計	21年度予算額	20年度当初予算額
水道事業費	4億7,600万2,000円	4億8,730万5,000円

拠点施設や若宮コミュニティセンターについては、経費の節減や実施年次等も検討しながら、引き続き整備に向けた取り組みを進めていきます。

火葬場の建設については、合併特例債等を活用し、平成22年度の完成に向けて、本年度から建設に着手します。

また、妊産婦健診の公費助成回数を大幅に増やして負担の軽減を図っていきます。

## 審査の方法・結果

平成21年度の各会計予算は、総務、教育民生、産業建設の各常任委員会に分け、審査をしました。各議案の結果については次のとおりです。

■ 宮若市一般会計予算

賛成多数で可決(賛成20)

■ 宮若市国民健康保険

特別会計予算

全員賛成で可決

■ 宮若市老人保健特別会計予算

全員賛成で可決

■ 宮若市後期高齢者医療

特別会計予算

全員賛成で可決

■ 宮若市住宅新築資金等

特別会計予算

全員賛成で可決

■ 宮若市簡易水道事業

特別会計予算

全員賛成で可決

■ 宮若市公共下水道事業

特別会計予算

全員賛成で可決

■ 宮若市吉川財産区特別会計予算

全員賛成で可決

■ 宮若市水道事業会計予算

全員賛成で可決

# 審 議 結 果 報 告

議案番号	議案名	審議結果	備考
同意第1号	宮若市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	
同意第2号	宮若市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	
同意第3号	宮若市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	
同意第4号	宮若市教育委員会委員の選任について	原案同意	
議員提出議案第1号	介護保険制度の抜本的見直しを求める意見書	否 決	賛成9
議員提出議案第2号	社会保険病院「健康保険・直方中央病院」を公的な医療機関としての存続・充実を求める意見書	原案可決	
議員提出議案第3号	公共工事の入札及び契約の適正化の促進を求める決議について	原案可決	
議案第1号	民事調停の申立てについて	原案可決	
議案第2号	宮若市社会福祉センターに係る指定管理者の指定について	原案可決	
議案第3号	宮若市生活センターに係る指定管理者の指定について	原案可決	
議案第4号	宮若市農産加工センター夢工房に係る指定管理者の指定について	原案可決	
議案第5号	ドリームホープ若宮に係る指定管理者の指定について	原案可決	
議案第6号	宮若市共同育苗施設に係る指定管理者の指定について	原案可決	
議案第7号	宮若市いこいの里千石に係る指定管理者の指定について	原案可決	
議案第8号	宮若市特別職職員の給与等に関する条例の特例に関する条例の制定について	原案可決	
議案第9号	宮若市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の特例に関する条例の制定について	原案可決	
議案第10号	宮若市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	
議案第11号	地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	
議案第12号	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について	原案可決	
議案第13号	福岡県自治振興組合の共同処理する事務の変更及び福岡県自治振興組合規約の変更について	原案可決	
議案第14号	工事請負契約の変更について(下口橋(交付金)上部工架設工事)	原案可決	
議案第15号	市道路線の廃止について	原案可決	
議案第16号	市道路線の認定について	原案可決	
議案第17号	平成20年度宮若市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	賛成21
議案第18号	平成20年度宮若市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	
議案第19号	平成20年度宮若市老人保健特別会計補正予算(第2号)	原案可決	
議案第20号	平成20年度宮若市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	
議案第21号	平成20年度宮若市住宅新築資金等特別会計補正予算(第1号)	原案可決	
議案第22号	平成20年度宮若市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	
議案第23号	平成20年度吉川財産区特別会計補正予算(第2号)	原案可決	

請 願 及 び 陳 情		議決内容	備考
21年陳情第1号	『「協同労働の協同組合法」(仮称)早期制定を求める意見書』採択についての陳情書	継続審査	
20年陳情第2号	宮永地区集落幹線道路改良に関する陳情書	採 択	

※平成21年度一般会計・特別会計当初予算の結果はP3を御覧下さい。

# 平成20年度 補正予算

## 一般会計

(第3号)

歳入歳出予算にそれぞれ2億704万8千円追加し、補正後の予算総額を1億4,052万4千円とするものです。

## 特別会計

### ◆国民健康保険特別会計補正予算

(第2号)

歳入歳出予算にそれぞれ804万9千円追加し、補正後の予算総額を35億2,140万円とするものです。

### ◆老人保健特別会計補正予算

(第2号)

歳入歳出予算をそれぞれ1億3,652万9千円減額し、補正後の予算総額を4億1,916万7千円とするものです。

### ◆後期高齢者医療特別会計補正予算

(第1号)

歳入歳出予算をそれぞれ1,027万6千円減額し、補正後の予算総額を3億7,316万8千円とするものです。

### ◆住宅新築資金等特別会計補正予算

(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ174万3千円追加し、補正後の予算総額を2,418万6千円とするものです。

### ◆公共下水道事業特別会計補正予算

(第2号)

歳入歳出予算にそれぞれ322万9千円追加し、補正後の予算総額を6億9,466万8千円とするものです。

### ◆吉川財産区特別会計補正予算

(第2号)

歳入歳出予算にそれぞれ48万8千円追加し、補正後の予算総額を491万8千円とするものです。

## 委員長報告

### ◆総務委員会

中島 健三

一般会計補正予算中、歳入全般、繰越明許費、債務負担行為補正、地方債、歳出のうち総務費、民生費の一部、公債費について審査しました。

主な内容としては、決算見込みによる額の確定、事業費の確定、財源更正等によるものです。

賛成多数で可決

国民健康保険特別会計については、年度末までの医療費の見込み及び繰入金金の確定等により、補正を行うものです。

全員賛成で可決

老人保健特別会計については、主に医療費の見込みや、それに伴う負担金などの額の確定により減額補正を行うものです。

全員賛成で可決

後期高齢者医療特別会計については、主に医療費の見込みや、それに伴う負担金などの額の確定により減額補正を行うものです。

全員賛成で可決

吉川財産区特別会計については、立竹木伐採事業に係る雑入48万8千円を追加するものです。

全員賛成で可決

### ◆教育民生委員会

野田 好記

一般会計補正予算中、歳出の民生費、衛生費、教育費について審査しました。執行部より資料提出を求め、会議を進めました。

賛成多数で可決

住宅新築資金等特別会計については、住宅新築資金等の借受人より一括返還があり、それに伴う公債費の繰上償還返済によるものです。

賛成多数で可決



## ◆産業建設委員会

松尾 幸主

一般会計補正予算(第3号)中、歳出の合併浄化槽整備事業費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費について審査しました。

今回の補正では、国の景気対策として打ち出された地域活性化・生活対策臨時交付金の充当により、全般にわたって総務管理費の財源内訳の変更がなされました。

個別では、合併浄化槽整備事業費については、20年度は当初72基の計画に対して計49基分の補助金申請があり、1,017万円を減額しています。

労働費については、失業対策総務費で83万円を減額しています。

農林水産業費については、土地改良事業費で34万9千円の増、溜池整備事業費で1,716万2千円の減、農村環境整備事業費で274万円の減ですが、いずれも各事業の事業費確定に伴う増減です。また、かんがい施設維持管理費についても、原水使用料等の不用額995万3千円を減額しています。

商工費については、商工振興費において300万円を追加していますが、これは商工会議所・商工会と連携して取り組む「プレミアム付き地域商品券」の発行に対する補助金です。額面1万円で1万1千円分買ひ物が出来る商品券は3,0

00枚発行され、そのプレミアム分を補助するものです。

土木費については、道路橋梁費において事業確定に伴う減額補正がなされていますが、特に道路新設改良費では、下口・尾勝線道路改良工事について、百合野交差点の用地の年度内調整が見込めないためとの報告を受けました。

河川費では、城地区・畑地区の急傾斜地崩壊対策事業費の確定に伴い、測量調査委託料等1,389万5千円を減額し

ています。

住宅費では、強制執行時運送委託料を130万6千円減額しています。

### 全員賛成で可決

公共下水道事業特別会計補正予算については、歳入では、受益者負担金の確定による分担金及び負担金3,033万6千円の追加と、下水道使用料等60万7千円の減、公共下水道事業債の確定による市債2,650万円の減額がなされました。

歳出では、一般管理費972万9千円を追加していますが、主なものは受益者負担金一括納付報償金の確定により606万4千円を追加しています。報償金制度については、5年20期の分割納付の負担金を、1年4期分を一括納付する場合は1割、全額を一括納付する場合は2割を報奨金として差し引く制度ですが、本年度は納付対象者328名中211名がこの制度の対象者でした。

### 全員賛成で可決



工事中の下口橋

## 市議会会議録は閲覧ができます。

- 平成20年第5回(12月)定例会の会議録ができました。会議録は、議会事務局、情報公開室及び宮若市ホームページから閲覧することができます。(ホームページの平成20年第5回会議録につきましては、準備が整い次第掲示します。)

宮若市のホームページアドレス

<http://www.city.miyawaka.lg.jp/>

# 常任委員会報告

## 総務委員会

中島 健三

◆議案第8号 宮若市特別職職員の給与等に関する条例の特例に関する条例の制定について

現下の社会経済情勢及び本市の財政状況等を勘案し、市長及び副市長の給料月額を減額（市長は20%の減額、副市長は15%の減額）するものです。

期間は平成21年4月1日から平成22年2月28日までです。

全員賛成で可決

◆議案第9号 宮若市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の特例に関する条例の制定について

議案第8号と同旨のもので、教育長の給料月額を10%減額するものです。

期間は平成21年4月1日から平成22年2月28日までです。

全員賛成で可決

◆議案第10号 宮若市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について  
統計法の全部改正等により、宮若市個人情報保護条例に規定している統計調査に係る個人情報情報の適用除外規定を変更するものです。

全員賛成で可決

◆議案第11号 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について  
地方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正され、新たに育児短時間勤務制度が創設されたことに伴い、左記の条例について改正するものです。

改正条例は次のとおりです。  
・宮若市職員の勤務時間、休暇等に関する条例

・宮若市職員の一般職の給与に関する条例  
・宮若市職員の育児休業等に関する条例

全員賛成で可決

◆議案第12号 福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について

平成21年3月31日限りで、福岡県市町村職員退職手当組合から3団体が脱退し、平成21年4月1日から1団体が加入することに伴う規約の変更を行うものです。

全員賛成で可決

◆議案第13号 福岡県自治振興組合の共同処理する事務の変更及び福岡県自治振興組合規約の変更について  
福岡県公文書館の設置にあたり、公文書館の事務について、福岡県と県内各市町村で構成された福岡県自治振興組合において処理することとされたため、当該組合の事務及び規約の変更を行うものです。

全員賛成で可決



宮若市生活センター（竹原・民芸庵）

## 教育民生委員会

野田 好記

◆議案第2号 宮若市社会福祉センターに係る指定管理者の指定について

宮若市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例に基づき指定管理者の候補者を選定し、これを指定するため議会に提案されたものです。  
同条例第2条但書により公募を行わず、引き続き「宮若市社会福祉協議会」を選定したものです。

全員賛成で可決

◆議案第3号 宮若市生活センターに係る指定管理者の指定について

宮若市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例に基づき指定管理者の候補者を選定し、これを指定するため議会に提案されたものです。

こちらも同条例第2条但書により公募を行わず、引き続き「宮若身体障害者福祉協会」を選定したものです。

全員賛成で可決

◆議案第1号 民事調停の申立てについて

市営住宅の家賃滞納月数が3ヶ月以上の23名に対し内容証明郵便を送付し、15名が完納または不履行分を完納、これに応じない8名が申し立ての対象です。

調停費用等の経費の解消のためにも、速やかな納付をお願いするよう求めました。

全員賛成で可決

◆議案第4号 宮若市農産加工センター夢工房に係る指定管理者の指定について

契約の相手は前回と同じく「夢工房里味会」で、契約期間は平成21年4月1日から24年3月31日までの3年間です。

里味会では味噌・カステラ・ジャムなどを製造しています。

全員賛成で可決

◆議案第5号 ドリームホープ若宮に係る指定管理者の指定について

契約の相手は「農事組合法人ドリームホープ若宮」で、契約期間は平成21年4

月1日から24年3月31日までの3年間です。

担当課は、日曜・祝日の午後の品薄や生産者の高齢化等の問題の解決については、市の農業施策として受け止めて、対処したいとのことでした。

全員賛成で可決

◆議案第6号 宮若市共同育苗施設に係る指定管理者の指定について

宮若市金生のライスセンター裏にある施設です。契約の相手は前回と同じく「直鞍農業協同組合」で、契約期間は平成21年4月1日から24年3月31日までの3年間です。

利用者も定着しており、安定した運営がなされているようです。

全員賛成で可決

◆議案第7号 宮若市いこいの里千石に係る指定管理者の指定について

契約の相手は「宮若市いこいの里千石管理運営協議会」で、契約期間は平成21年4月1日から24年3月31日までの3年間です。

キャンプ場や公園・駐車場など7箇所

の管理すべてを一括して行います。

全員賛成で可決

◆議案第14号 工事請負契約の変更について

下口橋上部工架設工事を施工するに当たり、工期並びに契約金額を変更する必要がありますが生じたため、議会の議決を求めめるものです。

出来る限りの早期完成、供用開始を求めています。

全員賛成で可決

◆議案第15号 市道路線の廃止について

対象路線は市道今橋・尾勝線で、終点位置の変更を行うため、路線を廃止し、再度認定を行うものです。

全員賛成で可決

◆21年陳情第1号 「協同労働の協同組合法」(仮称)早期制定を求める意見書

採択についての陳情書  
現時点では、国会でも検討の段階であることと、全国、また福岡県及び県内市町村においても審議の状況にあることから、継続審査としています。

結論に至らず継続審査

◆20年陳情第2号 宮永地区集落幹線道路改良に関する陳情書

当該道路は、デイケアの車や清掃車などが頻繁に通行し、離合場所がなく大変危険な状態です。

基盤整備事業の際、区民の同意を得て用地を確保しており、その他の用地の同意についても、「地元で責任を持って行っていく。」とのことでした。

全員賛成で採択



共同育苗施設



宮永地区内の道路



# 公共工事の入札及び契約の適正化の促進を求める決議

宮若市が過去に発注した2件の公共工事について、昨年から今年にかけて入札談合事件が発覚しました。

このことは、本市の公共工事の発注に関し、市民の信頼を失墜させるものであり、よって本市議会では、関係事業者への反省を促すとともに、入札談合に関する再発防止策の強化、徹底による不正行為の排除と、公正で健全な業界の育成を図り、もって市民の信頼回復に努めるよう決議を行いました。

1 談合等不正な行為が介入する余地のない入札、契約制度の確立を目指して  
現行制度の見直しを行い、競争入札本来の趣旨である適正な競争性の確保を図ること。

2 談合防止策の一環として導入が検討される一般競争入札や総合評価方式  
による入札に関しては、工事の品質確保や地元業者の育成の観点についても  
合わせて検討を行うこと。

以上、決議する。

平成21年3月24日

宮 若 市 議 会



# 3月議会で可決された

## 意見書

(要旨)

社会保険病院「健康保険・直方中央病院」を公的な医療機関としての存続・充実を求める意見書

健康保険直方中央病院は、結核病床63床を含む病床数195床を有し、生活習慣病や膠原病・呼吸器・消化器専門医療機関として専門的な医療を行っています。

また、健康管理センターを併設しており、生活習慣病の早期発見と健康保持管理、疾病予防から質の高い医療まで一貫した医療サービスができる地域の中核的医療機関として貢献しています。



直方中央病院

厚生労働省には、早く社会保険病院や介護保険施設等を、公的な医療機関として存続させる「方針」を決めていただくことが、宮若市はもとより近隣地域の医療を守ることとなります。

そこで、直方中央病院を公的な医療機関として存続・充実させるよう、国に対して求めます。

## 市長報告

**1** 福岡県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

改正内容は、低所得者に係る保険料の軽減と被用者保険の被扶養者であった者に係る均等割軽減の継続です。

**2** 火葬場建設について

火葬炉設備業者と火葬場建設の設計業務を行う業者を決定しました。現在は、基本設計を基



火葬場建設予定地

に、実施設計業務を行っており、本年3月末には完了する予定となっております。

**3** 訴えの提起及び民事調停の報告について

平成20年9月定例会において議決を得た訴えの提起については、本年1月15日に勝訴し、現在、強制執行の手続き中です。

また、納付不履行の者7名を対象とする民事調停については、4名が完納され、残る3名について調停が成立しています。

**4** 住宅明渡しの強制執行について

住宅明渡しの強制執行が成立した者の履行状況を確認しておりますが、4名については住宅明渡しの申立てを行い、それぞれ強制執行が完了しています。

**4** 毛勝地区多目的広場整備基本計画の策定について

今回の計画では、整備範囲を勝野長井鶴線の南

側約14haとし、公認規格を有する硬式対応の野球場をはじめ、多目的グラウンド・子ども交流広場・いこいの広場を1工区とし、ウォーキングコース・テニスコート・育成の森を2工区とした計画内容です。



毛勝地区多目的広場

**5** 定額給付金及び子育て応援特別手当の支給について

定額給付金の本市の対象人数は約3万2千人、総額4億9千万円を見込んでいます。

**6** 緊急経済雇用対策について

また、子育て応援特別手当については、多子世帯の幼児教育期の子育て支援として支給されるものです。本市の対象者は約370人、総額約1,300万円を見込んでい

ます。

県から全額補助を受け、本市でも20名程度の臨時職員を雇用することにしていきます。

また、定額給付金事業に併せて、商工会議所や商工会が1万円に10%のプレミアムを付けた地域商品券3,000枚を発行する予定で、本市では300万円を補助します。

**7** (仮称)宮若スマートインターチェンジの整備について

スマートICの整備は、物流の効率化や地域活性化の支援及び交通渋滞の緩和を図るため、福岡県と連携し進めています。

構造は、本線直結型とし、交通需要などを考慮して、当面は北九州方面の出入口だけを先行して整備し、福岡方面の出入口は、推移を見て今後検討することとしています。

# 一般質問

## 問 入札制度の改善について



藤嶋 厚

今回の事件の総括を今後にどう生かすのか。

今後の対応ですが、現行事務について洗い出しを行うとともに、福岡県をはじめ他の自治体の実態について調査を行い、入札制度の見直しに取り組んでいきたいと考えています。

一般競争入札導入の時期について。

市長

福岡県及び他の自治体の実態の調査・分析を行った後に、必要な見直しを行うこととしています。

市長

一般競争入札についても、その中で導入する場合の制限のあり方や導入の時期について検討することとしています。

市長  
今回の一連の事件は、平成18年度と平成19年度に本市が発注した建設工事2件の入札において談合が行われ、いずれも首謀者とされる建設業者が逮捕、起訴され現在公判中ですが、公共工事において、このような談合が行われたということを非常に重く受け止めています。



## 問 総合支所について



吉野 英史

国民健康保険や老人医療等の、保険料及び給付に係る相談窓口の、担当職員による対応は。

国民健康保険や老人医療等の、保険料及び給付に係る相談窓口の、担当職員による対応は。については、若宮庁舎は、新市建設計画に基づき、将来的に地域インフラネットワーク等を活用し、行政サービスの提供を含む地区拠点施設と位置づけるとしており、「第1次宮若市総合計画」においても、同様に行政サービスの機能を有し、協働のまち

づくりの拠点として若宮コミュニティセンターを整備し、行政サービスを提供できる窓口を存続させ、継続させていくと考えています。

市長

総合支所では、現在3課を配置しており、そのうちの「市民課」において、国民健康保険や老人医療等に関する事務を受けもたせ、対応を行っています。

最終的に支所機能はなくなるのか。

市長

両町の合併協議時において策定した「宮若市行政組織等再編計画」にお



若宮総合支所

# 問 本市における交通安全対策について



中尾ハギ子

高齢者、子どもたちに  
対する安全対策は。

**答 市長**  
本市においては、議会をはじめ、自治会長会、老人クラブ連合会、PTA連合会など市内の関係機関・団体、事業者等により、宮若市交通安全対策協議会を開催し、市内主要箇所での街頭指導や、宮若交通安全協会と連携を図り、高齢者や児童・生徒を対象とした安全運転教室等を開催しています。



本市における飲酒運転の現状とその具体的な対策は。

**答 市長**  
宮若市内における飲酒運転検挙数は、平成18年が28件、平成19年が15件、平成20年が16件となっており、今後も宮若警察署をはじめ、関係機関・団体との連携を図りながら、飲酒運転撲滅をはじめとする交通安全対策に取り組みでいきたいと考えています。

## 問 「道の駅」(農業観光振興センター)整備について

「道の駅」設置に向けての、これまでの取り組みは。

**答 市長**  
合併後の各種重要施設建設計画をはじめ、様々な事務事業を進めている現状と、昨今の経済情勢の悪化等に鑑み<sup>かんが</sup>まして、これらの事務事業についても、財政状況等も勘案しながら、計画推進に努めていきたいと考えています。

# 問 市道の維持管理について



荒牧 基三

市道の規格と現状はどうなっているのか。

**答 市長**  
平成20年6月定例議会にて1級、2級、その他路線を含めた市域全体の市道路線再編の議決を受けたところです。  
現在の状況については、1級路線30路線、2級路線24路線、その他路線1,246路線、全体で1,300路線、全体延長490,399.4メートルとなっております。



市道の補修工事

維持管理と補修・改良について。

**答 市長**  
市道の維持管理と補修及び改良については、多種多様な整備要望が各自治会から出されています。整備方針としては、整備要望の内容の精査を行い、公共的な必要性や緊急性を勘案して、限られた予算の範囲で最大の効果を上げることを基本として、順次対処しているところです。

市道における事故などで管理責任問題が生じた場合の対応について。

**答 市長**  
市が管理する道路で道路管理者の管理<sup>がし</sup>瑕疵<sup>が</sup>あった場合は、管理責任が問われることになり、個別の事故の事案については、過失割合等を勘案して処理しているところです。

※「瑕疵<sup>がし</sup>」とは  
法律的に何らかの欠点・欠陥のあること。

## 問 地上デジタル放送への円滑な移行推進について



栗上 光則

地上デジタル放送は、2011年7月24日で現在のアナログ放送が終了し、デジタル放送に完全移行するが、高齢者、障害者へのきめ細かな周知及び支援対策について伺う。

答 市長

総務省は、昨年7月24日に、国民に地上デジタル放送について理解をいただくため、放送終了等にあたっての取組みを柱とする地上デジタル放送推進総合対策を取りまとめたところです。

本市の広報やパンフレット及びホームページ等で既に周知しています



が、自治会や民生委員、老人会にも協力をお願いし全国に整備される受信相談拠点の「テレビ受信者支援センター」を活用するとともに、本年度、市独自の難視聴地域調査を実施し、確実に地上デジタル放送へ移行できるように対策を講じて行きたい。

低所得者対策については、経済的に困窮度が高い世帯に対して、国の責務において支援事業をすることにしており、具体的な実施方法については、現在検討がされているところです。

悪徳商法への対策、大量破棄が予想されるアナログテレビの不法投棄対策は。

答 市長

地デジ詐欺等の悪徳商法への対策は、総務省より、テレビやマスコミを通じて、注意喚起が再三行われています。市としても定期的に広報やホームページ等を通じて、市民の皆様へ注意喚起に努めていきたい。

また、地デジ放送への移行がテレビの不法投棄につながるまいよう、家電リサイクル法の趣旨及び廃棄手続き等について、広報等を通じて住民及び小売業者に、周知を図っていききたい。

## 問 火災から高齢者等「災害弱者」を守る取り組みの推進について



篠原 茂

現状と、対策について伺う。

答 市長

本年に入り3ヶ月の間に、市内で3件の建物火災が発生し、内2件は死傷者を出すなど、本市の消防・防災の任を預かる者として大変残念に思っています。自身も火災の恐怖と自助の限界について、身をもって感じさせられました。

平成20年の消防白書によると、住宅火災による死者の約6割が65歳以上の高齢者となっており、高齢化の進展とともに更なる増加が懸念されます。住宅の防火対策につい

ては、今日の消防行政の最重要課題といえます。このような状況を踏まえ、消防本部との合同による昼夜の特別警戒活動を展開しています。

今後の取り組みについて。

答 市長

出火防止対策や早期通

報、早期非難などの徹底に係る広報と併せ、消防本部や消防団・関係機関・団体との連携のもと、初期消火訓練や更なる普及・啓発、予防活動に努めていきます。

住宅火災警報器が逃げ遅れによる被災の抑止に有効であることから、現在、消防団や、婦人防火クラブによる設置促進に向けた活動を展開しており、今後も普及について強力に推進してまいりたいと思っております。



消火訓練

# 問 脇田温泉を湯けむりの立つ温泉地に



松尾 幸主

温泉を掘り直し、温泉地の再生を図るべきではないか。

担して、ボーリングが実施され、現在活用されていますが、脇田温泉は、本市の重要な観光資源であるので、今後、詳細な状況等を含め、旅館組合等と協議・検討をしたいと考えています。

**答 市長**  
本市の観光入り込み客数は、平成10年の137万人から18年には99万人と年々減少を続けているのが現状です。  
このことから、地元関係団体や市民ボランティア、専門員で構成する、宮若市観光推進基本計画策定委員会を設置し、観光基本計画の策定を進めているところです。  
温泉ボーリングについては、昭和57年に入湯税を活用し、旧若宮町と脇田温泉旅館組合が費用負



脇田温泉

# 問 地産地消について



弓削田 敬

宮若の農産物の地元消費の状況は、また、本市の施設での地元農産物の消費状況は。さらに、農産物以外の地元生産品の支援は。

ら仕入れていきます。  
農産物以外の生産品については、公用車の普通車購入はトヨタ車、公共施設等に要する資材・物品等については、本市にある企業の製品の使用促進を図っています。  
農産物ブランド化や販路拡大のための関係団体との協議は、また竹林の再資源化は、さらに今後の宮若産農作物の安定生産についての指導・助成は。

な取り組みを進めています。  
安定生産については今後、認定農業者やJAと協議しながら支援していきます。

トヨタ九州と東芝LSIパッケージソリューションの雇用人数、18年から20年度までの納税額は。また地元企業に対し、豊前市など企業城下町の自治体は様々な施策を打ち出しているが、市民の方々へ情報開示が肝要だと思いが。

**答 市長**  
宮若産農産物の地産地消費率は、平成19年度実績として、四季菜館では約80%、ドリームホープ若宮では47%程度です。  
また、本市管理下施設の消費状況ですが、学校給食では、ご飯はJA直轄産の地元米を使用し、主食以外の食材も、可能な限り地元農家より調達しています。保育所給食材料は、米、野菜、肉などの材料は、市内業者か

**答 産業振興課長**  
米は、JA直轄の「わざあり米」、米以外の農産物として、いちご、なすなどの生産拡大を支援し、近隣スーパーへも販路を拡大するため現在、関係機関と協議しています。  
また再資源化は、平成20年より竹の再利用を関係機関と連携し、具体的

**答 商工振興課長**  
トヨタ自動車九州と東芝LSIパッケージソリューションの臨時を含む雇用数は、2社で8,499人です。また、18年から20年までの納税額は、法人市民税・固定資産税の2社の合計額は67億5,588万6千円となっています。  
本市としても、積極的にこの両社製品の購入を促進し、引き続き支援していきます。

## 問 毛勝地区多目的広場の整備計画について



関岡 精一

計画策定段階において、市民の意見をどのように反映させているのか。

### 答 教育長

本計画の策定にあたっては、社会教育団体等の方々に構成する策定委員会並びに公募による市民ボランティアスタッフ会議を設け、協議・検討を行いながら取り組んできました。

野球場をはじめとする周辺の基盤整備状況を確認して、関係者の皆さんから様々なご意見、ご要望をいただき、その整理した内容については、整備基本計画書の中で記載しています。



毛勝地区多目的広場

市民の皆さんが集え、子ども達が安全に遊べる広場の設置やウォーキングコース、多目的広場の設置など、概ね市民意見を反映した整備基本計画書が策定できたものと理解しています。

### 答 教育長

本施設の規模が約14ヘクタールと広大な面積であるため、その整備に要する財源の確保として、国の補助制度を活用したいと考えています。

国の補助制度については、都市計画法に基づく都市公園事業として事業を進めるための事務事業に取り組んでいるところであり、その後、設計業務に取り組みながら、財政面との整合性を図り、計画的に整備を推進していきたいと考えています。

## 問 本城新立一六三一一、一六〇九一二の土地について尋ねる



茅野 勝

両地の電線路の地役権設定の補償金額は。

### 答 市長

ご質問の土地については、いずれも平成9年12月24日に、九州電力株式会社との地役権設定契約が締結されており、一六一三番地一について、記載されている対価は223万9,350円です。また、一六〇九番地二について記載されている対価は、500万5,850円です。

政教分離についての市の考え方を尋ねる。

### 答 市長

日本国憲法第20条及び第89条に関連条文が規定されており、本市もこれを遵守する立場で今後も行政運営にあたらなければならぬと考えています。

一六〇九番地のじん芥捨場の件で、地元とはどのような話し合いがされているのか。

### 答 市長

大字本城一六〇九番地二については、昭和47年頃までは旧宮田町が借地をし、一般廃棄物の埋め立て処分をしていた所です。

昭和46年9月24日に廃棄物の処理及び清掃に関する法律が施行された

ことに伴い、当時の鞍手郡4町は宮田町外3町じん芥処理施設組合を設立し、焼却場を本城地区に建設することで、地元本城地区の了解を得るために協議が行われました。

その中で一六〇九番地二の土地については、完全に復元、山林として植林の上、返還することとなり、旧宮田町と本城区等との間で覚書が取り交わされたところです。

その後、復元、返還がされませんが、平成16年には、本城地区にスポーツ公園を造ることを前提に、一六〇九番地二の土地について復元、返還をせずに原位置での閉鎖対策を講じるようになったところでした。

しかし、合併後に本城区と協議を行い、本城地区にスポーツ公園を造らないこととし、現在は原位置での閉鎖対策方法等について協議を行っているところです。

## 問 福祉について



松井 政信

閉館後の老人福祉センターの代替施設の要望や陳情があったのか。利用されていた市民の方の対応は。

**答 市長**  
ありません。若宮コミュニティセンター建設に伴い、去る2月28日に閉館しています。利用者には宮田地区にある社会福祉センターを利用いただくため毎週水曜、金曜に3路線で送迎バスを運行しています。

若宮地区のコミュニティセンターの計画見直しはどのようにされるのか。

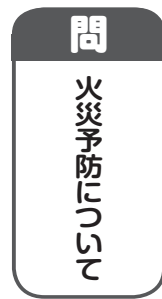
**答 市長**  
市の財政状況を踏まえ、これまでの協議結果を基に位置づけしている施設の機能を基本としながら規模について一部見直しを行います。また導入可能なエコ対策についても検討していきたいと思えます。



社会福祉センター

住宅用火災警報器の設置に障害者・低所得者への助成の考えは。

**答 市長**  
特別な助成制度は設けていません。なお、ひとり暮らしの高齢者や障がいのある方に対し、一定の条件の下に給付事業を行っております。



問 火災予防について

## 問 高齢者福祉等について

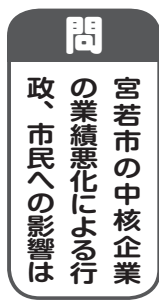


中島 健三

高齢者福祉、介護保険、高齢者医療の現状を問う。

**答 市長**  
宮若市では、平成18年3月に老人福祉計画を策定し、各老人福祉サービスの提供、生きがい対策・社会参加活動の推進等により、高齢者福祉を推進してきました。また、介護保険については、福岡県介護保険広域連合に加入し、事務を広域的に処理することにより、介護サービスの提供に努めています。高齢者医療については、後期高齢者医療制度が昨年4月に施行されま

したが、今後も国による制度の見直しが行われるようです。今後も後期高齢者医療広域連合と連携し、被保険者をはじめ住民の皆様のご理解をいただきます。



問 宮若市の中核企業の業績悪化による行政、市民への影響は

雇用不安に対する行政の対応は。

**答 市長**  
昨年12月に「宮若市緊急離職者対策本部」を設置し、離職を余儀なくされた方々の相談窓口として「宮若市離職者相談窓口」を開設し、雇用や労働条件、住宅等に関する相談を受けています。また、緊急雇用対策基

金事業を活用して、20名程度の臨時職員を雇用することになっています。

職員の意識改革が大事と考えるが、市長の考えを聞く。

**答 市長**  
現下の極めて厳しい行財政運営を余儀なくされている事態にある今こそ「最小の経費で最大の効果をあげる」ことが求められる地方自治の基本理念に立ち返り、知恵を出し、工夫をこらして効率的に仕事を進めていくことが重要であると考えます。本市においては、時代が求める行政職員を育成していくために平成19年度より自己評価による人事評価制度の導入に向けた取り組みを行っており、全職員に対してこの評価制度に関する基本的な考え方についての研修を随時実施してきました。

この評価制度は平成21年度から実施することとしています。



## 問 農政について



寶部 勝

担い手育成・認定農業者をどのように考えているのか。また営農組合や法人組織の方向性は。

答 市長

19年度より品目横断的経営安定対策が導入され、交付対象者が一定要件を満たした認定農業者12人、営農組織4組織及び1組織が農事組合法人に移行することになり、担い手として集団的転作に取り組んでいます。

※「品目横断的経営安定対策」とは  
認定農業者や特定農業団体等を対象に、米・麦・大豆等の一定の経営面積に対し交付金を給付する農業支援対策のこと。

減反政策の対応は。

答 市長

水田農業推進協議会を軸にJ・A直轄とも連携して対応しています。生産調整達成者に対します転作作物の種子代助成をはじめ、担い手農家へ出来る限り広範な支援を進めて参ります。

イノシシの駆除に補助金を出すべきだが。

答 市長

宮若市の猟友会と委託契約を締結し駆除の実施を致しており、連携を取りながら銃器による捕獲とあわせて箱ワナの増設による捕獲拡大を図って参ります。助成金につきましては、先進自治体の事例等を参考に今後、調査研究します。



捕獲したイノシシ

## 問 介護保険について



和田 善久

公的な介護制度の目的とは、高齢者の人権を保障し、人間らしい、その人らしい生活や人間的発展を支援し、保障するのが目的では。また、政府の「介護事業運営の適正化に関する有識者会議」の報告書及び厚生労働省の07年12月21日付通達を受け、改善したのか。

答 市長

介護保険制度は、介護保険法第1条の目的に規定されているとおり、要介護者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るよう必要なサービスに係る給付を行

うため、国民の共同連帯の理念に基づき設けられた制度です。  
この目的に沿っての介護保険におけるサービスの提供は、要介護状態等の軽減や悪化防止、またはその予防という観点から行われるものであります。

また制度創設後5年を目途に行うこととされたいた制度全般の見直しにおいては、将来にわたる更なる高齢化の進展を背景に、制度の持続可能性や明るく活力ある超高齢社会の構築の観点から、予防重視への転換やサービスの質の向上等を目指した改正が行われたところです。

また、厚生労働省から「同居家族等がいる場合における訪問介護サービス等の生活援助等の取扱について」の事務連絡

があり、福岡県介護保険広域連合においては、従来から訪問介護サービス及び介護予防訪問介護サービスの生活援助等の取扱いについては、同居家族等の有無のみを判断基準として、一律的に介護給付等の支給の可否を決定するという取扱いは行っておりません。厚生労働省からの事務連絡後においても引き続き、個々の利用者の状況に応じて対応しております。



◆ 質問者・回答者の時間が長い。もう少しまとめて短くしてほしい。

人口約3万の市に對して議員の数が多すぎる。20名以下でも良いのではないのでしょうか。

60代 女性

◆ 一人の質問が長い、再々：が。時間が決められないか。  
一般質問の答弁で、宮若市の一人暮らし高齢者の数、高齢者世帯など17年度の国勢調査の数字が報告されていましたが、3年も前の数です。20年度の数字が報告されたのではないかと思ひます。

50代 女性

◆ 火災についてですが、今日身に係るかもしれない事です。17年度の国勢調査でなく現在の事をお話してもらいたい。警報器の補助金を少しでもほしい。

60代

◆ 市民の意見、要望不安などを議員さんがしっかり吸い上げて、行政に対して質問し、市民のために働いてください。

常に前向きに、ピッチをチャンスに変えて、議員さんについては、来年選挙があります。しっかりと議員さんたちの働きを見て、聞いて、見つめて、来年の選挙に活かしたいと存じます。

50代 男性



山口小学校の卒業式



## 市議会を傍聴してみませんか

次の定例会は  
6月上旬からの予定です。

本会議・各常任委員会等の日程につきましては、日程が決まり次第、宮若市のホームページ、宮若市役所本庁及び若宮総合支所玄関前に掲示します。

編	集
後	記

百年に一度といわれるアメリカ発の大不況が世界中を吹き回り、わが市もその影響が直撃し、更に行財政改革が必要となつています。

暗いことばかりが駆け巡っている今日、WBCの侍ジャパンチームが2連覇を飾った。日本中に元氣と活力また感動する歓喜の扉を開いてくれた気がします。選手の一入ひとりを持ち前の力を結集してのチームワークの良さが勝利へと導いたと思つています。

生活弱者といわれる人も、裕福な人も宮若市チームの一人です。厳しい時でありますが、お互いを尊重し、出来ることはみんなで協力し励ましあって住み良いまちづくりをしなればと思ふ。

松井 政信